

- 1 『クウェート日誌終わっちゃったね。』「書いてくれなかったし。」「エッ、書いてましたよ。」
『エッ、ウソッ？全部見てたつもりだけど。』『最終号の前の日に書いてましたよ。』見落としていた。
毎回読んでいたつもりだったのに、その日だけ。あつた、あつた、6月22日のLO報告に、クウェート
日誌第8号が、10日遅れで読ませて頂いた。報告内容にもご満足いただいたようで、ホッとしている。
イラク戦争中の教訓については出したくないのかと思っていたが、先日砲兵中隊の少佐
に会い、『お陰様で砲兵学校にはいい報告ができました。』と御礼を申し上げたところ、今、教訓を各学
校に纏めさせているのもう暫く待つて欲しいと言われた。（英国の各階級毎の学校に問い合わせている
と言っていた。将校教育、下士官教育等を受け持つ学校に問い合わせているらしい。）手に入れば、かな
り役立ちそうだが、離脱までに間に合うかどうか心配である。クウェート日誌は「次回感動の最終回！
か？」と書いて、本当に終わってしまうところが心憎い。流石である。バスラ日誌、次回感動の最終回！
か？
- 2 MND(SE)の師団長は、7月中旬に交代する予定である。それに併せて師団の主要な幕僚
もここバスラを去っていく。それを過ぎれば、我々がここにやってきた時にいた人達は、（米軍を除き）
誰もいなくなってしまう。その内の一人で、いつも私に日本茶の催促していたは、一昨日戦力
回復から帰ってきたが、7月9日には英国へと帰国する。帰国直前の戦力回復は、J9部内の人員配置の
やりくりから、仕方なくこうなってしまったようだ。彼は戦力回復から帰ってくると、「驚かせる物があ
るから」といって、30cm四方の箱を持ってきた。開けてみるとなんと、でっかいイングリッシュ・
ティー・ポットが入っていた。私はいつも急須（といってもプラスチックと真鍮製だが）で日本茶を飲
ませてあげていたが、紅茶はティー・バッグしかなかったため、本物のイングリッシュ・ティー・ポットを
見せたかったようだ。彼は「ミセス・サン（注：私の名前）に本物のポットでティーを飲
ませてあげてほしい」といい、わざわざ私のために買ってきてくれたのだった。思わぬプレゼントに感謝
したのだが、このでっかいティー・ポットをどうやって日本まで持って帰るかが、現在の悩みの種である。
- 3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(7月2日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	サマーワ市内で発生したデモに関し重点的に情報収集を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 J2関連、明日以降の豪軍支援要請関連、通信器材等撤収関連、整備関連等 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他（備考）	明日の射撃訓練 なし